

# 令和6年度 学習の指針(シラバス) 野田市立第一中学校

◎学年( 1 )学年

◎教科( 国語 )

使用教科書	教育出版 伝え合う言葉 中学国語1		
学習目標	社会生活に必要な国語についてその特質を理解し、人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養い、言葉がもつ価値を認識すると共に、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。		
学習計画	前期	4月 自己を紹介する、「ふしぎ」、言葉の単位、桜蝶 5月 「自分の脳を知っていますか」、漢字の部首、日本語の音声、聞き取りテスト練習 —第1回定期テスト— 6月 「ベンチ」「森には魔法使いがいる」 7月 画数と活字の字体、文の成分 —第2回定期テスト— 9月 「昔話と古典」	
	後期	10月 「物語の始まり」、「故事成語」、「オツベルと象」 11月 「河童と蛙」 —第3回定期テスト— 12月 「言葉がつなぐ世界遺産」、漢字の音と訓、 1月 書写、日本語の文字、少年の日の思い出 2月 熟語の構成、方言と共通語 —第4回定期テスト— 3月 四季の詩、持続可能な未来を創るために、発言を結び付けて話し合う	
主な活動形態や使用教材など	<b>【主な活動形態】</b> 個人活動、ペア活動、グループ学習、班活動 <b>【主な使用教材】</b> よくわかる国語の学習1(ワーク)、単元別漢字1(漢字ワーク)、ノート、プリント、デジタル学習教材		
評価の観点別内容や評価の方法	観点	評価の内容	評価の方法
	知識・技能	・言語の特徴や使い方に関する事項を身につけることができるか。	毎週行われる漢字テスト 定期テスト 授業で行う小テスト 等
	思考・判断・表現	・目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討できるか ・表記や語句の用法、叙述の仕方を確かめて文章を整えることができるか ・文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握することができるか	・ノート ・定期テスト ・授業で扱う書き物 ・発表 ・スピーチ ・授業観察 等
主体的に学習に取り組む態度	・意欲的に国語の学習に取り組むことができるか	・授業態度 ・提出物 ・発表 等	
学習についてのアドバイス	<b>【授業では】</b> ・発表する場面、聞く場面、話し合う場面、書く場面など、どのようなシーンでもそれぞれの活動には意味があります。その意味を理解し、一つひとつの活動において、特にどの技能に重点を置いているかを意識しましょう。 ・わからないことがあったら、その日のうちに先生や友達に聞いて解決しておきましょう。 <b>【家庭では】</b> ・わからなかった問題はその日のうちに復習をしましょう。 ・漢字は何度もテストをすること、文章は何度も音読をすることで身につくスピードが速くなります。 ・ワークについている QR コードを活用し、問題演習に取り組みましょう。		